

# 令和6年3月第2回神石高原町議会定例会

3月定例会は、4日(月)から231日(木)まで開かれ、令和6年度各会計当初予算、令和5年度各会計補正予算、子ども医療費支給条例の一部改正など102議案を審議し、原案のとおり可決しました。

## 【条例制定及び一部改正の主なもの】

### <町職員の育休条例の一部改正> 議案第4号

○会計年度任用職員を支給対象とした。

### <非常勤特別職の報酬費用弁償条例の一部改正> 議案第5号

○非常勤特別職に「教育行政施策策定委員会委員」を加えるため。  
⇒6000円/日額。

### <町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業利用者負担額条例の一部改正> 議案第6号

○町立保育所の保育料及び認定こども園どんぐり幼稚園の利用者負担額を免除する。  
※令和6年4月1日より実施。(当分の間)

### <町乳幼児医療費支給条例の一部改正> 議案第7号

○医療費の一部負担金(自己負担金)を無料とする。  
\* 入通院 500円/一日 ⇒「無料」。

### <町ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正> 議案第8号

○医療費の一部負担金(自己負担金)を無料とする。  
\* 入通院 500円/一日 ⇒「無料」。

### <町神石高原こども医療費支給条例の一部改正> 議案第9号

○医療費の一部負担金(自己負担金)を無料とする。  
\* 入通院 500円/一日 ⇒「無料」。

### <町介護保険条例の一部改正> 議案第10号

○令和6年度以降のサービス需要料等の推計結果により、介護保険料基準額を改定する。  
\* 現行(8期)6,160円/月⇒次期(9期)6,350円  
○第1号保険料の多段階化を行い、低所得者層の段階を新たに設定し基準額に呈する割合を軽減する。  
\* 現行(8期) 11段階⇒次期(9期) 14段階

所得段階別第1号被保険者保険料				
所得金額	対象者	所得基準に対する割合	第9期保険料(円)	
			月額	年額
第1段階		0.455 (0.285)	2,889 (1,810)	34,668 (21,720)
第2段階		0.685 (0.485)	4,350 (3,080)	52,200 (3,6960)
第3段階		0.69 (0.685)	4,382 (4,350)	52,584 (52,200)
第4段階		0.9	5,715	68,580
第5段階	世帯の誰か住民税課税、本人非課税、第4段階以外	1.0 (基準額)	6,350	76,200
第6段階	本人住民課税 前年合計所得金額 60万未満	1.1	6,985	83,820
第7段階	本人住民課税 前年合計所得金額 60万以上120万未満	1.2	7,620	91,440
第8段階	本人住民課税 前年合計所得金額 120万以上210万未満	1.3	8,255	99,060
第9段階	本人住民課税 前年合計所得金額 210万以上320万未満	1.5	9,525	114,300
第10段階	本人住民課税 前年合計所得金額 320万以上420万未満	1.7	10,795	129,540
第11段階	本人住民課税 前年合計所得金額 420万以上520万未満	1.9	12,065	144,780
第12段階	本人住民課税 前年合計所得金額520万以上620万未満	2.1	13,335	160,020
第13段階	本人住民課税 前年合計所得金額620万以上720万未満	2.3	14,605	175,260
第14段階	本人住民課税 前年合計所得金額 720万以上	2.4	15,240	182,880

## <町国民健康保険条例の一部改正> 議案第11号

○被保険者間の税負担の公平性の確保、中低所得層の負担軽減を図る。

\* 国保税の基礎課税額に係る課税限度額、後期高齢者支援金課税額に係る課税限度額の見直し。

### I、国民健康保険税率の改正

[現行]税率			[改正後]税率			増減
医療	所得割	6.70%	所得割	7.50%	0.80%	
	均等割	27,300円	均等割	29,600円	2,300円	
	平等割	18,600円	平等割	20,600円	2,000円	
支援	所得割	2.40%	所得割	2.85%	0.45%	
	均等割	8,600円	均等割	9,200円	600円	
	平等割	6,500円	平等割	7,600円	1,100円	
介護	所得割	2.00%	所得割	2.00%	(据え置き)	
	均等割	9,300円	均等割	9,300円	(据え置き)	
	平等割	5,000円	平等割	5,000円	(据え置き)	

### II、国民健康保険税の課税限度額の引き上げ

	現行	改正後	差額
基礎課税額	65万円	65万円	-
後期高齢者支援金等課税額(支援分)	22万円	24万円	2万円
介護納付金課税額(介護分)	17万円	17万円	-
合計	104万円	106万円	2万円

### III、国民健康保険税の軽減の拡充(所得による軽減)

	現行	改正後
7割軽減	43万円+10万円 ×給与所得者の数-1	43万円+10万円×給与所得者の数-1
5割軽減	43万円+29万円×被保険者数 +10万円×(給与所得者の数-1)	43万円+29.5万円×被保険者数 +10万円×(給与所得者の数-1)
2割軽減	43万円+53.5万円×被保険者数 +10万円×(給与所得者の数-1)	43万円+54.5万円×被保険者数 +10万円×(給与所得者の数-1)

## <町税条例の一部改正> 議案第12号

○特定非営利活動促進法により特定非営利活動法人の健全発展を促進するため、町民税の減免対象とする。⇒特定非営利活動促進法に規定する法人で収益事業を行わないものを対象とする。

## <町地域情報通信基盤整備事業分担金徴収条例の一部改正> 議案第13号

○かがやきネットへの加入時の負担を軽減し加入を促進します。

\* 追加措置として、「公共施設、班等の集会施設」「一般家庭増設分」「一般事業所」における加入分担金50,000円、工事分担金(実費)を無料とする。

## <町工場等設置奨励条例の一部改正> 議案第14号

○製造業、電気業、運輸業、通信業、卸売業、金融業、保険業、サービス業を行うための家屋、償却資産、当該土地の設置を行う場合、投下資金総額が規則で定める金額以上である場合、支援金を交付します。

## <町企業誘致対策審議会設置条例の一部改正> 議案第15号

○企業誘致事務を「産業課」に集約する。

\* 未来創造課・政策企画課・産業課⇒「産業課」

## <町油木地域交流拠点施設設置管理条例の制定> 議案第16号

○地域資源を生かした活力ある産業と交流のまちづくりの推進を図るため定める。

\* 「名称」= 神石高原町油木地域交流拠点施設

\* 「場所」= 神石高原町油木乙1983番地2

## <町地域産業振興施設設置管理条例の一部改正> 議案第17号

○ふるさと活性化センター(182ステーション)と、おいでんしゃあ油木百彩館施設の廃止に伴い、関係する規定の改正です。

①ふるさと活性化センター電気自動車用倍速充電器の廃止に伴う使用料既定の抹消  
新たな急速充電子の使用料は無償とする。

②おいでんしゃあ油木百彩館廃止による関係規定の廃止。

## <町クリーンセンター神石設置管理条例の一部改正> 議案第19号

○可燃ごみの固形燃料化の停止し、福山市へ運搬・処理する方法に変更するために改正する。

\* 「ごみ固形燃料化に関する事」⇒「一般廃棄物の積み替えに関する事」

**<町学校給食共同調理場施設設置管理条例の一部改正> 議案第20号**

○豊松学校給食調理場と三和給食共同調理場の統合

\*「名称」=神石高原町学校給食センター

\*「場所」=神石高原町小島1895番地1、下豊松5323番地

\*令和6年9月1日から施行

**<町山村開発センター等設置管理条例の一部改正> 議案第21号**

○老朽化のため神石山村センター及び豊松基幹集落センターを廃止し、支所を中心とした周辺公共施設を集約化します。

改正		現行	
名称	位置	名称	位置
油木山村開発センター	油木乙1857番地	油木山村開発センター	油木乙1857番地
三和山村開発センター	小島2025番地	神石山村開発センター	福永1632番地
		豊松山村開発センター	下豊松761番地
		三和山村開発センター	小島2025番地

**<町託児所設置管理条例の廃止> 議案第22号**

○新こばたけ保育所において0歳児保育を実施するため。

\*「託児所たんぽぽ」が廃止となります。

**<工事請負契約の変更> 議案第23号**

	変更後	変更前
工事名	次期ごみ処理対策事業 廃棄物運搬中継施設整備工事	同左 "
工事場所	神石高原町階見1254番地1	同左
請負金額	288,200,000円	288,200,000円
請負者	内海プラント株式会社	同左
工期	議決日の翌日～R6.5.10日	議決日の翌日～R6.3.31日

\* 裁断機の基礎延長部を置く場所の変更及び設置方法の変更

**<神石高原町指定管理者の指定について> 議案第47～101号**

○概要

①指定管理者施設数	111件(令和5年4月1日時点)
新指定	1件(令和5年9月定例会 くるみ保育所)
更新なし等	▲7件
合計	105件
②令和6年3月提出案件	55件
㊦更新	39件
㊧変更	16件
③令和5年度既決案件	
9月定例会	2件 くるみ保育所(新規) 町立病院(更新)
12月定例会	1件 シルトピアカレッジ図書館(更新)
④更新なし等案件	7件

**<町道の認定・変更・廃止> 議案第102～104**

①認定 2路線 佐々井線 荒鐔銭(父木野)

②変更 1路線 小島通学路線(起終点変更)

③廃止 4路線 後小倉線 酒屋奥線 市裏庄屋横線 相谷高丸線

＜町教育委員会教育長の任命の同意＞ 議案第105号

○神石高原町教育委員会教育長に正宗賢治氏を任命することについて同意を求められ、同意しました。

氏名	生年月日	住所	任期
まさむね けんじ 政宗 賢治		阿下1170番地	令和6年4月1日 ～令和9年3月31日

【発議】

＜神石高原町議会会議規則の一部改正＞ 発議第1号

○会議時間の変更と変更の取り扱い規定の制定

\* 議長の会議への宣告で変更可

\* 議長は会議中でない場合であり緊急を要するときまた必要ある場合

会議時間の変更が可

提出者 小川 清治

賛成者 久保田龍泉

【令和6年度：一般会計予算・6特別会計予算・病院事業会計・集落排水事業会計予算：の認定】

※全会計を承認しました。

※令和6年度 挑戦の町神石高原町創造予算 17億354万1千円(5年度 13億2493万2千円)

◎主な新規事業と拡充事業（単位：万円 四捨五入）

※新しい農林業

【産業課】

1) 農業振興対策事業（地域計画策定事業）継続 235万（+61万）

●地域計画(旧人・農地プラン)の策定 農地の将来像を描く、旧「人・農地プラン」を、町が策定すべき「地域計画」として法定化されたことに伴い、令和5年度～6年度の2年間、町内全域において、概ね10年後を見据え、地域の将来の農地利用の姿を明確化した計画を策定する。

2) 農林産物販売促進施設管理運営経費（豊松陽光の里管理運営経費）継続 2508万(+2193万)

●陽光の里団地内施設等の管理

①陽光の里団地内施設の維持管理 ・沈砂池ため池栓設置工事 74万円 ・営農指導拠点施設(公社) 排煙窓ワイヤー取替 47万円

②神石高原町野菜選果場の設備更新 ・蓋被せ梱包ライン更新 1913万円 ・規格変更対応220万円

3) 農業振興対策事業（青年就農給付金事業）（新規就農者育成総合対策事業）継続 1470万円  
(△1155万円)

●新たに経営開始する49歳以下の認定新規就農者に150万円を3年間、

初期投資に係る経費上限500万円×2/3を支援

・新規交付予定者 2名 ・継続交付者 7+1名

【青年就農給付金事業 1020万円】 【新規就農者育成総合対策事業 450万円】

4)園芸施設整備等補助金交付事業（園芸施設整備補助金交付事業）（園芸活性化対策補助金交付事業）継続 1600万円（△ 1170万円）

●赤と黒のプロジェクトの推進のためのトマト・ぶどう振興対策支援事業

①園芸施設整備補助金交付事業 1050万円

・ビニールハウス(1/2 上限800万円) ・水源確保(1/2 上限50万円)

②園芸活性化対策補助金交付事業 550万円 ・トマト苗(1/2初年度のみ) ・養液土耕(1/2 上限80万円) ・ぶどう棚(1/2 上限400万円) ・ぶどうかん水施設(1/10 10万円)

5) 農林産物販売促進施設管理運営経費（油木地域交流拠点施設管理運営経費）**新規**

7044万円（+6170万円）

●旧油木百彩館の新たな運営に向けた施設整備

①旧油木百彩館施設改修 ・設計監理業務 266万円 ・施設改修工事 4235万円 ・トイレ改修工事 1352万円 ・付帯設備解体撤去 200万円

②委託料(施設利用3事業者) ・商品開発、PR 素材作成 550万円

③施設備品 ・屋外用テント、机 56万円 ・ロッカー式自販機 150万円

6) 農林産物販売促進施設管理運営経費（三和ふるさと活性化センター管理運営経費）継続

773万円（△579万円）

●三和ふるさと活性化センターに対する管理運営経費

道の駅さんわ182ステーションの管理運営(委託) ・浄化槽汚泥引取(直営) 83万円

・EC サイト改修(直営) 66万円

・指定管理料(R6)300万円 ・施設修繕・備品購入補助 202万円 ・30周年事業補助(R6) 50万円

7) 農村地域総合推進事業（地域農業推進対策事業）継続 576万円（+112万円）

●神石高原有機農業推進協議会活動補助

●みどりの食料システム戦略緊急対策交付金(有機農業産地づくり推進) 有機農業の面積拡大や学校給食等での利用など、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民も巻き込んで推進する体制づくりを整備し、物流の効率化や販路の拡大等の取組みを推進する。

(3年目の取組み)

8) 有害鳥獣駆除対策事業 **拡充** 6309万円（+909万円）

(有害鳥獣駆除対策事務経費) (有害鳥獣駆除対策協議会経費) (有害鳥獣被害防止対策補助経費)

●農林産物の有害鳥獣による被害を防止するため各種施策を実施

①有害鳥獣駆除対策事務経費(953万円) 実施隊報酬 一社)機構負担金【**拡充**】844万円

②有害鳥獣駆除対策協議会経費 4956万円 緊急捕獲事業費(国費事業) 捕獲奨励金(協議会事業) 箱わな購入(国費事業) 等

③有害鳥獣被害防止対策補助経費400万円 電気牧柵等設置補助等 わな 銃、狩猟免許取得補助等

9) 畜産経営安定化推進事業（肉用牛経営安定化推進事業）継続 2475万円

●和牛振興対策及び神石血統牛増頭に向けた生産振興支援

・優良雌子牛保留導入奨励事業【継続】 ・肥育素牛導入保留奨励事業【継続】

・血統神石牛交配奨励事業【継続】 ・血統神石牛肥育素牛導入保留奨励事業【継続】 ・稲発酵粗飼料利用活用推進事業【継続】 ・神石牛種雄牛造成事業(受精卵移植・雌貸付補助)【継続】

10) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 **新規** 1482万円

●地域で策定するクラスター計画に位置づけられた中心的な経営体等が行う施設整備を支援する。

【国庫補助事業・畜産クラスター事業】 実施主体:クラスター協議会（神石高原町耕畜連携協議会）  
鶏舎改築1棟 総事業費3260万円(うち補助金1482万円)

11) ひろしまの森づくり事業 継続 4332万円（△ 738万円）

(環境貢献林整備事業) (里山林・環境緑化・間伐材利用対策等交付金事業)

●第4期「ひろしまの森づくり事業」の実施

①環境貢献林整備事業 1072万円 ②里山林・環境緑化・間伐材利用対策等交付金事業 3260万円  
・里山林整備 1523万円 ・特認事業(地域資源保全、里山防災林整備) 1690万円

12) 森林経営管理推進事業 継続 5723万円 (+1362万円)

●森林環境譲与税を活用した森林整備 (継続事業)

・作業道作設・補強 (新規事業) ・重要インフラ事前伐採 500万円 ・林業機械導入補助 990万円  
・労働安全装備品購入補助 232万円 ・町行造林作業道整備 1000万円  
・造林(植林)補助事業 900万円 (内訳)450,000円\*20ha

## ※本町ならではの教育

### 【教育課】

13) JIN(神)プレミアム事業 小・中・高校教育支援事業 拡充 5012万円 (+746万円)

(ALT活動事業) (油木高校教育連携支援事業) (中・高連携教育支援事業)

●ALT活動事業 ALT3名 1167万円 ●外部指導者委託 500万円

●海外交流支援事業補助640万円 油木高校生の海外交流研修への補助 長期留学10週間1人  
150万円 短期留学 2 週間7人490万円 ●小中高生に対する検定料補助 100万円 英語検定料  
小学生・中学生・高校生受検者 全額補助【拡充】漢字能力検定料 小学生・中学生・高校生受検者  
全額補助【拡充】数学能力検定料 小学生・中学生・高校生受検者 全額補助【拡充】建設機械運転  
等講習20,000円\*1/2補助\*40.人\*2講習(小型車両系、フォークリフト)

●運休日バス運行補助 30万円 ●通学バス料金激変緩和補助 564万円

14) JIN(神)プレミアム事業 神石高原町英語教育推進事業 継続 1035万円 (+139万円)

●中学生英語暗唱大会の実施や、小学生英語検定、中学生の海外交流体験を通じた英語学習の充実を  
図る。(1)英語暗唱大会 (2)小学生向け英語検定料補助 (3)中学生海外交流支援事業 (4)小中高生海  
外体験事業 (5)小中高イングリッシュデイキャンプ

15) JIN(神)プレミアム事業 小・中・高校教育支援事業 継続 436万円 (+36万円)

(油木高校教育連携支援事業[地域おこし協力隊経費])

●油木高校における学習指導や公設塾活動など、教育活動全体を通じてキャリア教育を展開し、油木高  
校の更なる魅力化と地方創生の促進を図るため、地域おこし協力隊制度を活用し、カリキュラム開発、神  
ゼミの開設運営を支援する。地域おこし協力隊員1名 240万円

16) 小学校一般管理経費 拡充 2309万円 (+2165万円)

●町立小学校運営に係る経費等

①教師用教科書、教師用指導書、デジタル教科書費用

②遠距離通学を行う児童に対する自転車・ヘルメット購入補助③町産材を活用した学習机・椅子のメンテ  
ナンス

17) 小学校校舎施設管理経費 (油木小学校・三和小学校) 新規 2256万円 (+440万円)

●大規模造成地法面調査を踏まえ、改修工事の設計を行う。①油木小学校大規模改修工事基本設計②  
三和小学校通学路法面改修工事測量設計

### 【未来創造課】

18) 町立体育館施設管理運営経費 (体育館管理運営経費) 継続 1億201万円 (+3553万円)

●町民の健康増進等の拠点となる屋外運動施設及び屋内体育施設の管理運営

・神石トレーニングセンター屋根改修工事 7843万円

### 【子育て応援課】

19) JIN(神)プレミアム事業 神石高原町英語教育推進事業 継続 89万円 (+2万円)

●3歳児からの英語教育推進 保育所で英語に触れる機会の創出 講師毎月2回程度\*5保育所43万円

●英語教育推進事業補助金 どんぐり幼稚園 15万円

20) 保育所運営経費(本物体験事業) **新規** 180万円

●町立保育所及び認定こども園の園児に対し、通常保育では体験や経験できない楽しい経験・特別な体験をさせるため、新たに「本物体験事業」を実施する。事業内容については、各所・園において計画・実施する。各保育所・認定こども園 30万円/所

## ※ 医療・福祉・子育てしやすさの充実

### 【総務課】

21) JIN(神)プレミアム事業 生活交通機関確保事業 **拡充** 9421万円 (+905万円)

●地方バス路線維持事業・ICOCA 導入経費負担金374万円・中国バス運行経費補助3系統742万円

●町営バス等運行経費 2系統 1375万円

●生活交通機関確保事業

①ふれあいタクシー事業(75歳以上・各種手帳所持者など) 5910万円 ・町内普通車利用の場合、900円(町内医療機関利用時は600円)を超える金額について全額公費負担

・9人乗り利用時の場合、3,000円を超える金額について全額公費負担

②町外医療機関通院者支援事業(医療機関に通院の人に限り) 300万円 6,000円まで利用者半額負担 6,000円を超える場合、町が3,000円負担、残りを利用者が負担

③運転免許証自主担返納者支援事業 107万円

④タクシー乗務員等者育成支援事業 乗務員確保のため免許取得(普通二種)1/2補助上限25万円

22)交通安全推進経費 継続 405万円 (+80万円)

●交通安全の推進 シニアカー購入助成 75万円 補助率1/6 上限5万円×15台 対象者:65歳以上 サポカー購入助成 250万円 補助率:国基準額1/2 上限5万円×50台 対象者:65歳以上

### 【子育て応援課】

23) 定住促進対策事業(子育て支援策) **拡充** 2370万円 (△109万円)

●R6より保育料完全無料化 ※第2子以降の保育料無償化事業は廃止 誕生祝い金(27人) 540万円 入学祝い金(小学校42人、中学校56人、高校等55人) 1530万円 高校等卒業祝い金(60人) 300万円

24) 放課後児童施設管理運営経費 **拡充** 3054万円 (+305万円)

(放課後児童クラブ管理運営経費)

●保護者が昼間不在の児童に対し、放課後の遊びと生活の場を提供する。

①放課後児童健全化育成事業・油木館、神石館、豊松館、三和館(公社)神石高原町シルバー人材センターへ委託・来見館 キヤレオス株式会社へ委託

②放課後児童クラブの運営・施設修繕③DX 関連イベント教室の開催

25) こども家庭センター経費(児童育成支援拠点経費) **新規** 933万円

●養育環境に課題を抱える、家庭や学校に居場所のない児童等に対し、当該児童の居場所となる場を開設し、児童及び家庭への支援を包括的に提供する。図書館で実施している教育相談の拡充と生活習慣の形成、学習サポート等を行う居場所の整備を図る。

①安全、安心な居場所の提供 ②生活習慣の形成 ③学習の支援 ④学校、支援機関等との連携関係構築 ⑤送迎支援等

26) 保育所運営事務経費 **新規** 176万円

●保育・教育施設向け業務支援システム(ICT化)を5保育所へ導入 176万円

・登退所管理、保護者連絡、緊急通知、各種記録・計画作成支援、保護者アプリ等

### 【福祉課】

27) 福祉医療経費(町単独神石高原こども医療費負担事業) **拡充** 2249万円 (+920万円)

●小学校1年生から18歳到達後最初の3月31日までのこどもの医療費及び県補助対象外の乳幼児医

療費に係る自己負担分を無料とする。

28) 障害者就労継続支援施設等通所奨励金支給事業 新規 237万円

●就労継続支援施設等に通所する在宅の障害者に対し奨励金を支給する。 町内に住所を有し、町から障害福祉サービス受給者証の交付を受けているもの。

支給額:通所の実日数に250円を乗じた額とする。上限額5,000円/月 就労継続支援施設等通所者 (R6. 1.1現在) ・就労継続支援(A型、B型) 48人 ・就労移行支援 1人

介護保険特別会計

29) 認知症総合支援事業 継続 148万円 (+55万円)

●認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて、地域での生活が維持できるような支援を行う。

・認知症予防カフェ、認知症講演会の開催 ・認知症地域支援推進員による支援 ・認知症初期集中支援チームでの検討会議の開催 ・認知症本人ミーティング、物忘れ相談プログラム

### 【健康衛生課】

30) デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業 継続 1203万円 (△1848万円)

●デジタル技術を活用した新たな予防医療による次世代ヘルスケアの実現を図る

①健康情報の管理と健康行動変容 ②マイナポータル医療保険情報 API 連携による健康スコア化

31) 高血圧重症化予防事業(PFS) 新規 1617万円

●民間事業者のノウハウを活用し、早期に高血圧症の重症化予防を図る。

①高血圧対象者の事業参加推奨

②民間事業者のコンテンツ提供による高血圧症重症化予防 ③成果に伴う事業費の支払い

32) 予防接種事業 (帯状疱疹ワクチン接種費用助成事業) 新規 118万円

●帯状疱疹ワクチン任意接種の費用を一部助成(令和6年度から開始)

対象者 50歳以上の者 助成額 生ワクチン 上限4千円×1回 不活化ワクチン 上限1万円×2回

33) 健康増進事業 拡充 2931万円 (△154万円)

●ピロリ菌検査・除菌助成 300千円

胃がん対策充実のため、中学生を対象にピロリ菌検査費と除菌治療費を助成

※多様な主体との連携による魅力の創出

### 【未来創造課】

34) 協働支援センター運営経費 継続 1億1601万円 (+518万円)

●協働支援センターの運営支援 協働支援センターが自主的・主体的に取り組む地域活動を支援 財政支援

①自治振興会運営分:2916万円

②自由財源分:4000万円

③人件費 4地区×4名分(センター長、事務局長、事務局次長、事務局員)4135万円

④生涯学習事業分:304万円

⑤ふるさと納税寄附分:50万円\*88%=44万円

### 【産業課】

35) 商工会育成支援事業 継続 3387万円 (+2334万円)

●神石高原商工会の活動支援を行い、地域商工業者の経営支援を推進する。 ・商工会助成事業 1076万円 ・人材育成事業 60万円 ・地域活性化事業 1050万円(9月～灯油購買支援補助率25%)

・課題解決支援事業 1200万円(燃料高騰による移動販売者支援200万円支援含む)

36) 観光事務事業 継続 1015万円 (△377万円)

●観光振興を図るため観光振興団体への補助・帝釈峡名勝指定100周年記念事業の実施

・観光事業負担金 556万円 ・名勝国定公園帝釈峡記念実行委員会負担金 150万円



- ・観光事業補助金(帝釈峡観光協会、観光PR事業) 100万円
- ・やまなみ街道看板撤去工事(老朽箇所 10 か所) 105万円

37) 観光団体等育成事業 継続 3198万円 (+188万円)

- 観光協会への活動補助 3000万円 観光啓発事業、森林セラピー、農泊事業等
- 平和サロン志麻利伝承映像作成 1,98万円

38) 仙養ヶ原ふれあいの里管理運営経費 **拡充** 6234万円 (+4889万円)

- 仙養ヶ原森林公園(ティアガルテン) 新設遊具設置工事 5072万円
- ※町内小学生の入園料無料化

#### ※町の魅力の積極発信による認知度の向上

##### 【政策企画課】

39) 町紹介・PR事業 継続 1483万円 (+276万円)

- 町紹介・PR 事業など情報発信・情報活用、JIN プレミアム認定制度、認定品 PR・消耗品費 140万円 (JIN プレ PR 等)・広告料 548万円 CATV 番組(かがやき便り12回) 79万円 広報テレビ(広テレ 10回) 264万円 広報ラジオ(RCC、FM) 188万円 WEBプレスリリース(5回) 17万円・委託料 406万円(子育て定住パンフ、地域おこし協力隊、インフルエンサー施策)・負担金 大阪万博市町負担金 100万円・補助金 地域おこし協力隊 156万円

40) 情報公開事務経費 **拡充** 606万円 (+558万円)

- 町ホームページのリニューアル実施 ・ホームページリニューアル関連経費 255万円
- ・子育て支援専用サイト構築 298万円

#### ※安心が実感できる持続可能な暮らしの実現

##### 【総務課】

41) 職員管理経費 継続 330万円 (△220万円)

- 外部人材を活用した職員研修の実施(2年目) コミュニケーション力、対人関係構築力、チームビルディング力などを向上させる力を身に着けることにより、組織力(チーム力)を強化する。
- 職員研修業務(年10回) 330万円

42) 普通財産管理経費 継続 1084万円 (△1212万円)

- 普通財産の管理 旧庁舎一般廃棄物処理 122万円 旧坂瀬川公民館解体工事設計 253万円 坂瀬川老人集会所解体工事設計 33万円 旧三和民俗資料館跡地測量 220万円
- その他(草刈・一般測量等) 217万円

##### 【油木支所町民課】

43) 油木支所庁舎管理経費 **新規** 1億3977万円 (+1億2979万円)

- 庁舎管理及び油木支所改修により公的団体を集約し住民サービスの向上を図る。
- ・支所庁舎改修工事及び支所庁舎管理 一式

##### 【神石支所町民課】

44) 神石支所庁舎管理経費 継続 717万円 (△252万円)

- 庁舎管理及び神石支所改修により公的団体を集約し住民サービスの向上を図る。
- ・神石支所改修工事(令和6年度実施分)

##### 【政策企画課】

45) 定住促進対策事業(奨学金事業) 継続 210万円

- 奨学金事業 奨学金を返済する者が、神石高原町に定住した場合、1年間に返済すべき奨学金の2/3(上限15万円)を5年間(60ヶ月分)補助する。

## 【未来創造課】

46) 情報通信基盤整備事業(ハード事業) 継続 1億4070万円 (△1660万円)

●情報通信基盤整備事業により整備した「かがやきネット」の設備更新

耐用年数経過等による機器トラブルを回避するため、令和4年度から計画的に全地区の機器更新を実施している。令和6年度は、豊松 ONU の更新及び油木神石 ONU の一部の機器調達の費用を予算化。

## 【健康衛生課】

47) やすらぎ苑施設経費 継続 6719万円 (+22,02万円)

●斎場施設の適正な運営管理 ・燃料費 153万円 ・光熱水費 522万円 ・緊急修繕 50万円  
・施設管理委託 2017万円 ・空調設備(火葬棟)、トイレブース改修工事 3042万円

## 【建設課】

48) 農山漁村地域整備交付金事業 (広域農道福柵川大橋改修事業) 継続

5250万円 (+3150万円)

●福柵川大橋の耐震改修工事(R5~R8) 新耐震基準に適合した橋梁に改修し、地域の幹線道路の強化を図る 県営事業 負担金 5250万円

49) 長寿命化対策経費(橋りょう・トンネル点検事業) 継続 1300万円 (△1960万円)

●管理橋りょう・トンネルの近接目視により定期点検し、長寿命化修繕計画を策定

橋りょう定期点検 40橋 トンネル定期点検 一本 調査測量設計等委託料 1300万円

50) 単独町費町道整備事業(町道黒木桑木線) 継続 5000万円 (+1000万円)

●町道黒木桑木線の改良(広島空港へのアクセス向上)

路線測量 L=1200m 1工区(桑木~町営グラウンド)改良 L=1200m W=70m 5000万円

51) 宅地耐震化推進事業(大規模盛土造成地対策事業) 継続 2445万円 (△1251万円)

●大規模盛土造成地の変動予測調査 新岡住宅団地下敷 調査測量設計等委託料 2445万円

## 【総務課】

52) 防災対策経費【H30】防災訓練経費を統合 継続 1917万円 (+1266万円)

●災害に強いまちづくり 災害に対する防災力の向上、防災力、防災意識の向上(自助・共助)

・国土強靱化地域計画改定 検討委員会3回 報酬11万円、費用弁償11何円

・防災メール運用 61万円 ・web 版ハザードマップ利用料 20万円 ・web 版ハザードマップデータ更新 60万円 ・自主防災組織連絡協議会補助 20万円 ・自主防災組織補助 30万円

・避難体制構築事業補助 30万円

53) 災害対策経費 継続 909万円 (+136万円)

●災害時対応経費 災害時の職員人件費 700万円 災害時の追加物資購入(食料・水等) 70万円  
道の駅備蓄倉庫設置 131万円

## 【政策企画課】

54) JIN(神)プレミアム事業 地域活性化チャレンジ事業 継続 389万円 (+82万円)

●ふるさと回帰塾事業(ふるさと縁応援隊) ふるさと応援隊の結成、交流による関係人口の拡大  
関係人口創出推進事業(一般社団法人 Weave)nina 242万円 地域産業ツーリズム 55万円

55) JIN(神)プレミアム事業 神石高原チャレンジファンド運営事業 継続 820万円 (△3140万円)

●神石高原町地域創造チャレンジ基金の運営 財団法人への運営費補助 820万円

56) 長期総合計画等推進事業 継続 1041万円 (+339万円)

●「神石高原町第2次長期総合計画」及び「神石高原町第2期総合戦略」の策定 報酬 策定委員会 評価(1回)・策定(4回) 30万円 第2次長期総合計画・第2期総合戦略策定支援業務 1010万円

**【未来創造課】**

57) 新技術活用推進事業(DX 推進事業) 継続 792万円 (△177万円)

●地域のDXを推進するための人材確保、参入企業による地域資源を活用した取組の支援 神石高原XR  
スクール運営業務 711万円

58) 地産地防推進事業 継続 1086万円 (△3498万円)

●ドローンを活用した地産地防推進事業デジタル田園都市国家構想推進交付金1/2

・広島県中山間地域生活環境向上事業1/2を活用

①次世代育成(小中高生学習体験) 100万円 ②有害鳥獣対策等実証実験 500万円

③大型ドローン物流実証実験 200万円 ④①~③に係る諸経費等 200万円

⑤その他 86万円(旅費・需用費 22万円・ドローン機体保険 22万円 災害連携援助等 32万円

・担い手団体補助 10万円)

**【建設課】**

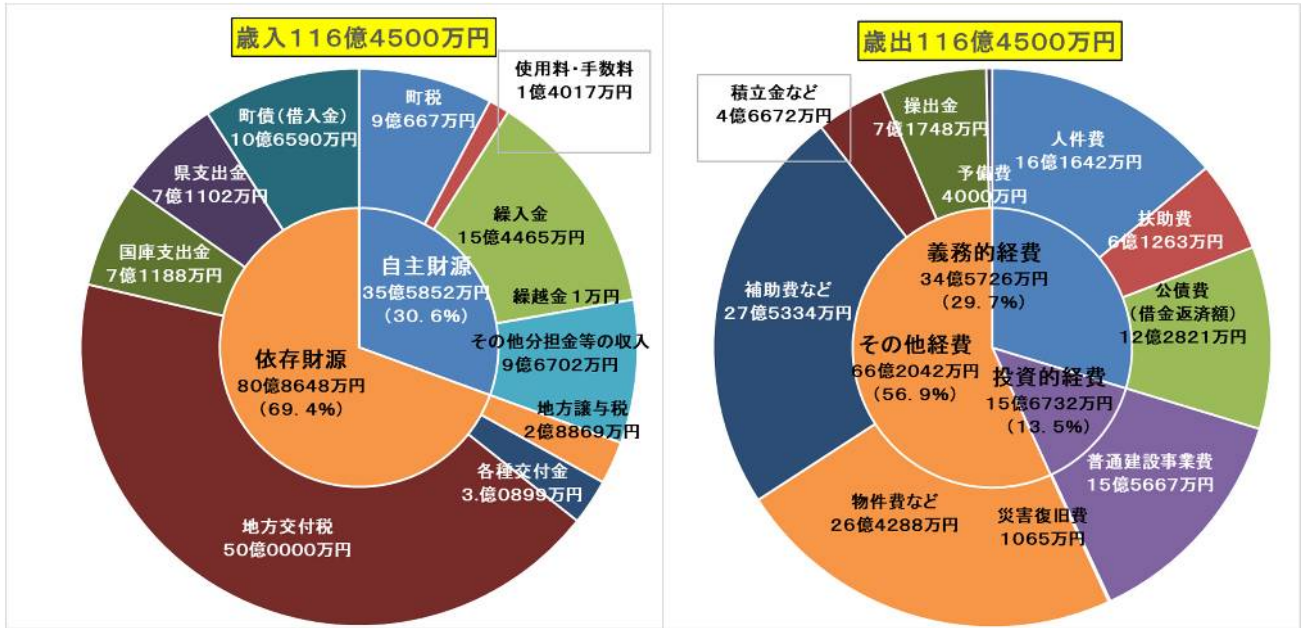
59) 井関地区住宅等整備事業 継続 3867万円 (+2548万円)

●第2定住団地(井関)の整備 ・測量試験、ボーリング、測量設計 3867万円

**【令和6年度当初予算会計別総括表】**

会計名		R5年度	R6年度	前年度比較		
		当初予算額	当初予算額	増減額	増減率	
一般会計		120億2000	116億4500	▲3億7500	-3.1%	
特別 会計	国民健康保険	9億3850	11億6800	2億2950	24.5	
	後期高齢者医療	3億8790	4億0080	1,290	3.3%	
	介護保険	18億6790	18億2100	▲4690	▲ 2.5%	
	内訳	保険事業勘定	18億5100	18億0200	▲4900	▲ 2.6%
		介護サービス事業勘定	1690	1900	210	12.4%
	飲料水供設事業	4170	3380	▲ 790	-18.9%	
	農業集落排水事業	2億1780		▲2億1780	-10000.0%	
	分収育林事業		10	10	皆減	
	総合開発事	1320		▲1320	-100.0%	
	特別会計計	34億6700	34億2370	▲4330	▲ 1.2%	
病院事業会計		4億9379	5億3213	3億834	7.8	
内訳	資本的支出	3138	7125	3987	127.1	
	収益的支出	4億6241	4億6088	▲153	▲ 00.3%	
集落排水事業会計			3億0591	3億0591	0.0	
内訳	資本的支出		1億0149	1億0149	0.0	
	収益的支出		2億0442	2億0442	00.0%	
合計		159億8079	159億0674	▲7405	▲ 0.5%	

【令和6年度当初予算 一般会計比較表】



【令和4年度3月(R0503)補正予算 総括表】

令和5年度予算会計別総括表							
会計名	R5年度						
	当初予算額	令和5年2月補正後予算	R5年度3月補正	R5年3月補正後予算			
一般会計	120億2000	131億7595	▲4億2820	127億4775			
特別会計	国民健康保険	9億3850	10億0210	6619	10億6829	医療給付▲607、交付金2600	
	後期高齢者医療	3億8790	3億9107	▲4157	3億4950	広域負担金▲4157	
	介護保険	18億6790	19億2153	▲5771	18億6381		
	内訳	保険事業勘定	18億5100	19億0,536	▲5821	18億4,715	各交付金▲5402
		介護サービス事業勘定	1690	1,616	50	億1,666	業務委託料 50
	飲料水供設事業	4170	4858		4858		
	農業集落排水事業	2億1780	2億3359	68	2億3427	加入金10、消費税還付64	
	分収育林事業						
	総合開発事	1320	1,320	▲804	516	各委託料(設計など)▲804	
	特別会計計	34億6700	35億9811	▲4045	35億5766		
病院事業会計	4億9379	5億1123	▲750	5億0373			
内訳	資本的支出	3138				固定資産購入▲300	
	収益的支出	4億6241				修繕費▲300、負担金▲150	
合計	159億8079	172億8529	▲4億7615	168億0914			
特別会計+病院事業会計	39億6079	41億0384	▲4795	40億5589			

<令和5年度3月度(令和6年3月)補正予算>

令和5年度3月(令和6年3月)一般会計補正予算			
(単位:万円)四捨五入			
費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費	▲ 99	8092	職員人件費
総務費	▲ 1億1954	26億5679	生活交通確保268、かがやきネット320、庁舎管理▲240、定住促進▲502、企業誘致促進▲5091、源流の里▲440、総合開発特別会計操出▲804、知産地防推進▲3522
民生費	▲ 1億0879	27億6157	高齢者福祉管理(メルシさんわ)▲213、デジタル事業成果(食育アプリ)▲581、介護保険特別会計▲1124、後期高齢者特別会計▲3295、児童手当給付▲382、児童扶養手当給付▲317、こばたけ保育所施設整備▲4171
衛生費	▲ 4381	17億6788	医療従事者奨学金貸付▲240、予防接種▲1197、病院事業会計▲600、へき地診療所経費▲400、水道広域連合企業団納付経費▲1075
農林水産費	▲ 4523	9億9336	農業委員会▲464、農村地域総合推進▲350、有害鳥獣(報償費)250、園芸施設整備補助交付▲1380、多面的機能支払▲528、道の駅中断広場▲1663、農業振興(新規就農)▲1200、ひろしま農業創生▲250、農地利用促進化(トマト)▲1000、畜産振興施設整備▲488、ため池整備220、農山地域整備▲315、地籍調査3632、単独県費林道整備▲270
商工費	53	2億4210	
土木費	▲ 963	8億0736	住宅・建築物安全ストック形成▲756、長寿命化▲505、社会資本総合整備▲2594、単独町費町道整備(上組城江繰越)2310、公営住宅管理700
消防費	▲ 534	4億3650	非常備消防▲150、消防設備整備▲355
教育費	▲ 2280	10億3533	児童生徒送迎対策▲232、小学校体育館▲448、共同調理場▲1219
災害復旧費	▲ 1億7239	1億5312	現年農地施設復旧▲2710、現年発生道路橋梁▲1億4529
公債費	▲ 652	12億7820	長期債元金償還▲237、同利子償還415
諸支出金	1億0632	4億9461	減債基金積立2606、かがやきネット管理基金積立5005、企業立地基金積立3090
予備費		4000	
合計	▲ 4億2819	127億4774	(主な歳入)町税▲8045、普通交付税6574、国庫支出金▲1億8018、県支出金▲3465、寄付金(ふるさと納税など)403、基金繰り入れ3257、繰越金1356諸収入(チャレンジ基金貸付元利収入)3000、町債(過疎債、辺地債、合併特例債、災害復旧債、臨時対策債)▲2億70

補正予算の内容

◎事業費の確定、精算見込による減額補正が主なものです。

《主な追加補正事業》

○企業立地基金積立

チャレンジ貸付金の償還金を基金積立する。⇒最終3090万円

○単独町費町道整備事業 2627万円

・町道上組城江線(令和5年度分 城江から広石間の峠区間を法面側溝工事、次年度繰り越し)

《主な繰越事業予算》 総計 6億2609.2万円

○庁舎管理経費(神石支所管理) 1億2760万円

○情報通信基盤整備事業(機器の更新) 2300万円

○電気ガス食料品等価額高騰重点支援事業(3分野支援金支給) 1億3582万円

○次期ごみ処理対策事業 8180万円

○地籍調査 3632万円

○小規模崩壊地復旧 2861万円

○商工会育成支援事業 2000万円

○単独町費道路整備事業(町道上組城江線) 2627万円

- 消防自動車購入(三和方面隊) 2726万円
- 三和共同調理場給食配送車 2272万円
- 現年発生農地農業用施設災害補助復旧事業 2386万円

**合併後の予算総額(一般会計)と自主財源比率・義務的経費比率・投資的経費比率の比較表**

